

コンヤース デイル&ピアマン

オフショア法律事務所

ケイマン諸島セグレゲイティド・ポートフォリオ・カンパニー (第一部)

2009年6月

この覚書は、ケイマン諸島でセグレゲイティド・ポートフォリオ・カンパニー（分離ポートフォリオ会社）の設立を検討している方々の参考となるように作成されました。私共のクライアントおよびクライアントの専門アドバイザーに対し一般的な情報を提供するのを目的としてケイマン諸島の法律要件を概略的に扱ったもので、包括的なものではありません。クライアントの方々には、ケイマン諸島での設立手続きを始める前に、具体的な提案について同諸島の法的上のアドバイスを受けることをお勧めします。

1. はじめに

ケイマン諸島免税会社を、保護されたセル、またはポートフォリオを備えた「セグレゲイティド・ポートフォリオ・カンパニー」（「SPC」）として設立する規定は、ケイマン諸島の会社法（2007年改正）パート XIV に設けられています。

SPC は、単一法人内に様々なセルまたはセグレゲイティド・ポートフォリオを設け、各々に資産と負債を割り当てるのが可能です。資産が特定のセグレゲイティド・ポートフォリオに割り当てられた場合には、同会社の一般資産に組み入れられていない独立したファンドとして保持されます。このようなセグレゲイティド・ポートフォリオは、その所有者、および同じポートフォリオに連動した取引の取引先の権益のためにのみ保持されます。セグレゲイティド・ポートフォリオに関連した取引の取引先、或いは当該のセグレゲイティド・ポートフォリオの債権者に限って、同ポートフォリオの資産に対して遡求権があります。特定のセグレゲイティド・ポートフォリオに付帯する資産は、SPC 或いはその他のセグレゲイティド・ポートフォリオの負債に引き当てることはできません。

セグレゲイティド・ポートフォリオの資産は、セグレゲイティド・ポートフォリオの株式資本、および利益、留保利益、資本準備金、株式払込剰余金など当該のポートフォリオに帰属する、あるいは内包されるその他の資産の収益から成ります。個々のポートフォリオに割り当てられていない SPC 内のすべての資産は、一般資産とみなされます。

1998年に会社法パート XIV が施行された当初には、その適用範囲は制限されており、新規に設立された会社（すなわちパート XIV の導入後に設立された会社）で、保険業に従事する会社、すなわちケイマン諸島の専属保険会社および専属再保険会社を営むために ケイマン保険法に基く制限または非制限クラス B 保険業免許を保持する者にかぎられていました。2002年の会社法パート XIV の改正により同法が拡大化され、既存の会社の SPC 形態への転換が可能になり、投資信託構造、証券化取引、複数のトランシュ債務取引および船舶や航空の取引に使用される特別会社など、保険業とは関連のないその他数多くの商業的用途への法律適用が可能になりました。

2. セグレゲイティド・ポートフォリオ・カンパニー設立の理由

2.1 資産と負債の分離

会社法パート XIV は、特に国際的金融界の保険部門からの強い要請を受けて、1998年に施行されました。この法律の主旨は、異なるグループが単一の法人を通じて様々なリスクを負って事業を遂行する際に、各々の利益を保護するための手段を提供することです。実際にそれぞれのセグレゲイティド・ポートフォリオまたはセルは独立した有限責任会社と同様に機能しますが、実際には単一法人内の分離した一部分にすぎません。セグレゲイティド・ポートフォリオの資産と債務は、SPC 内の他のセグレゲイティド・ポートフォリオの資産と債務から隔離されますが、SPC のまたは SPC 内部の各セグレゲイティド・ポートフォリオは、SPC から独立した法人ではありません。したがって、会社法パート XVI の条文により、子会社の設立によってしか実現することのできなかつた勘定分離が、同一社内で法定上可能になりました。

前述のように SPC は複数のセグレゲイティド・ポートフォリオを設定することが出来ます。特定のセグレゲイティド・ポートフォリオに関連付けられた資産または負債は、他のセグレゲイティド・ポートフォリオの資産または負債から、また SPC 全体からも分離したものとみなされます。このような資産または負債は、当該のセグレゲイティド・ポートフォリオの所有者、および同ポートフォリオに連動した取引の取引先の利益と義務のためにのみ保持されます。SPC は、債権者または株主と、特定のセグレゲイティド・ポートフォリオに関して当該人物が投入し SPC で保持されている資産を、他のセグレゲイティド・ポートフォリオの債権者および SPC の一般債権者の申し立てから保護するよう契約を結ぶことができます。

投資ファンド業界内で、SPC を活用できるということは、マスターフィーダー・ファンド構造、複数クラスの株式構造、あるいは資産の法定上の分離が要求される構造を確立する必要のあるファンド・マネージャーにとって特に有益です。例えば、SPC は SPC 社の勘定、および個々のポートフォリオに各々にのみ関する株式を発行し、その株式に対して配当できます。これは特にアンブレラ・ファンド構造およびファンド・オブ・ファンド構造の場合に非常に役立つ手段となります。

SPC 構造は専属保険業界および専属再保険業界に明らかに適しています。SPC では被保険者が、関連するセグレゲイテッド・ポートフォリオの準備金の充足性にのみ重点を置き、リスクを適切に評価および処理でき、会社全体の事業および準備金を評価する必要がないからです。保険会社側から見れば、SPC は管理費用の削減や比較的簡素な構造など、従来の法的な勘定分離方式よりも有利です。重要な資産（航空機や船舶など）の保持を目的に法人化された企業も、各資産を独立したポートフォリオに帰属させられることに利点を見出すでしょう。他の種類の企業も、セグレゲイテッド・ポートフォリオ構造が有益な可能性があるため、個々の事例に基づいて SPC が最適なオプションであるかどうかを判断するため、具体的なアドバイスを仰ぐ必要があります。

2.2 柔軟性

SPC は個々のポートフォリオ所有者および会社全体の利益に最大限に寄与するように構築できます。特に投資ファンド、保険会社、資産保有会社、および幾つかの独立した特定事業を手がける企業の管理事務の合理化および簡素化を目的として SPC を設計することができます。

2.3 コスト

ケイマンの企業の年間政府関連費は、会社の授権資本の大小に基づいて計算されます。免税企業の年間政府関連費は、現在は 1 社あたり 574~2,400 米ドルです。この他に、SPC 設立費用が 610 米ドル、SPC の年間費が 2,440 米ドル、およびセグレゲイテッド・ポートフォリオあたり、1,830 米ドルを上限として 366 米ドルの費用が掛かります。通常会社単位で支払う法的会社設立費用と年間事務経費を含めた場合、複数のセグレゲイテッド・ポートフォリオ管理のみを行う、最低額の授権資本で単一会社を設立する際のコスト上のメリットは相当大きいと見られます。

(次回に続く)

この記事は、法律上の助言や法律専門家の意見に代わるものではありません。
広義の語彙のみを用い、概要と一般的な情報の提供を意図するものです。

編集用注

1928年の設立以来、コンヤース デイル&ピアマンは、オフショアのパイオニアとして活動してきました。1982年には弁護士事務所としてはじめて、自国の裁判管轄権の及ばない地域であるガーンジー島に支店を設け、ヨーロッパの顧客にサービスを提供する拠点としました（1998年にロンドンオフィスに統合）。1985年にはアジア初となる香港事務所を開設し、2001年にはシンガポール初の事務所を開設しました。続けて2008年3月には、オフショア法律事務所として初めてロシア進出を果たし、3月にはモスクワ事務所を開設、そしてオフショア弁護士事務所としてはじめて、ブラジルにサンパウロオフィスを設立しました。

現在550名を超えるスタッフ、150名以上の弁護士を擁するコンヤース デイル&ピアマンは、アンギラ、バミューダ、英領バージン諸島、ケイマン諸島およびモーリシャスの法律に関して、上記諸島およびドバイ、香港、ロンドン、モスクワ、シンガポールよりアドバイスを行っております。オフショア会社法、会社法や商法から商事裁判、個人顧客の案件に至るあらゆる事項について、迅速でタイムリーかつ徹底したアドバイスを一貫して提供し、お客様から揺るぎない信頼、ロイヤリティと尊敬を勝ち得てきました。

系列会社（コーダン）は登記代行、登記事務所、会社取締役や秘書代行サービス、専門的な法人経営管理サービス等も行っています。ライセンスをもつ信託会社の系列グローバルネットワークによって、広範囲にわたる信託の設立と管理サービスをお引き受けいたします。個人のお客様の家族信託の管理から、特殊用途信託のオーナーシップ等のための高度で複雑で革新的な企業ベンチャーの構築まで、幅広いサービスを提供しています。

さらに詳しい情報は以下までご連絡ください。

コンヤース デイル&ピアマン

2901 One Exchange Square
8 Connaught Place, Central
Hong Kong

電話：（852）2524 7106

FAX：（852）2845 9268 または（852）2596 0418

メールアドレス：hongkong@conyersdillandpearman.com

ホームページ：www.conyersdillandpearman.com